

問題1 森林公園の仙台市科学館近くの高台に、佐藤忠良氏が制作した女性像が立っています。仙台市の取り組み「彫刻のあるまちづくり」の第1号となったこの作品の名前はどれでしょう。

- ① 空を歌う
- ② 緑の風
- ③ 大地の少女

正解は ②緑の風 です

この彫刻を後ろから見ると、作者の言葉が実感できます。

—緑の街・仙台—（佐藤忠良）

私はすぐ、透明で爽やかな緑色の微風^{そよかぜ}が身体のマわりを過ぎてゆく街のことを思います。台原森林公園の高台を像の場として与えられたとき、私はあの緑濃き稜線と池と花壇から流れてくる透明な風に向かって立つ、若くて健康な女性をつくろうと考えました。

問題2 地下鉄旭ヶ丘駅の外観は、駅前広場から見るとボリュームのあるデザインになっています。どこをイメージして造られたのでしょうか。

- ① 仙台城址
- ② ローマ時代の水道橋
- ③ 楽天モバイルパーク宮城

正解は ②ローマ時代の水道橋 です

ここはライトブラウン系のタイルで統一され、独立柱間上部がアーチ状になっています。

それがローマ時代の水道橋を連想させます。

問題3 森林公園には、中学校の生徒たちが植えたアカマツの「旧学校林」が残っています。どの中学校の取り組みでしょう。

- ① 南光台中学校
- ② 台原中学校
- ③ 五城中学校

正解は ③五城中学校 です

アカマツを植え始めた1955年(昭和30)には、まだ南光台中学校も台原中学校もありませんでした。今でも駅前広場を北に進むと、右手側にアカマツ林を確認できます。